

第7期宮崎市障がい福祉計画(第3期宮崎市障がい児福祉計画)第1回協議会後の主な修正箇所一覧

No.	素案ページ	修正種別	修正前	修正後	修正理由
1	-	数値	P.8,10,11,14,27,31~34,36, 38,40~41,43,48,50~51,53	同左	請求実績月の追加により、R5年度実績見込及びR6年度以降の見込値を修正した。
2	19	数値	令和5年度末の施設入所者数(見込み) 433人	令和5年度末の施設入所者数(見込み) 423人	記載誤りが判明したため。
3	20	文言	福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、令和8年度中に一般就労に移行する人数の目標値を、これまでの実績等を勘案して、令和3年度の一般就労への移行実績を国の指針に沿った1.28倍以上と設定します。 なお、サービス毎の目標についても国の指針に沿った設定とし、就労移行支援事業については、令和3年度の一般就労への移行実績の1.31倍以上…	福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、令和8年度中に一般就労に移行する人数の目標値を、これまでの実績等を勘案して、令和3年度の一般就労への移行実績を国の指針を上回る1.36倍以上と設定します。 就労移行支援事業については、国の指針を上回る令和3年度の一般就労への移行実績の1.36倍以上とし、就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行した者の割合が5割以上の事業所を、国の指針に沿った5割以上と設定します。	素案P20~21の数値目標にかかると項目の追加及び目標値の上方修正に伴い、表現を変更した。
4	20~21	数値	(1)福祉施設から一般就労への移行 令和3年度の年間の一般就労移行者数(A) 100人 【目標値】令和8年度… 128人(1.28倍) (2)就労移行支援事業の移行者数 令和3年度の年間の移行者数(A) 76人 【目標値】令和8年度… 100人(1.31倍)	(1)福祉施設から一般就労への移行 令和3年度の年間の一般就労移行者数(A) 124人 【目標値】令和8年度… 169人(1.36倍) (2)就労移行支援事業の移行者数 令和3年度の年間の移行者数(A) 89人 【目標値】令和8年度… 121人(1.36倍)	事業所アンケートの一般就労の項目について再度回答を依頼(回答率37.5%→75.6%)し、R3年度の実績を変更した。 第1回施策推進協議会において、数値目標における市としての積極的な姿勢が見えてこないとの意見を踏まえ、国指針における倍率より高めの設定とした。
5	21	項目	(2)就労移行支援事業の移行者数 項目なし	(2)就労移行支援事業の移行者数 項目:【目標値】就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行した者の割合が5割以上の事業所 ※国の指針:就労移行支援事業所の5割以上 数値:5割以上	国指針における新規項目を記載し漏れていたため新設。
6	23	文言	「5 相談支援体制の充実・強化等」 なお、取組に当たっては、障がい特性に応じた相談支援に繋がるよう、障がいに対する理解促進に努めていくこととします。	「5 相談支援体制の充実・強化等」 なお、取組に当たっては、 見ただけではわかりにくい障がいである発達障がいや高次脳機能障がいのほか、強度行動障がいなど、様々な障がい特性に応じた相談支援に繋がるよう、障がいに対する理解促進に努めていくこととします。	令和4年度に実施したアンケートにおいて、高次脳障がいに対する理解が十分に浸透していないという結果であったため、高次脳機能障がいや発達障がい及び強度行動障がいという文言を追記した。 第1回施策推進協議会において、高次脳機能障がいに関する記載が殆どないという意見より、文言を追記した。
7	24	項目	「(2)地域の相談支援体制の強化」 項目なし	「(2)地域の相談支援体制の強化」 「相談支援事業者の人材育成の支援件数」の数値目標を追加。	第1回自立支援協議会幹事会において、福祉を担う人材確保・育成については喫緊の課題であるため、市独自に項目を掲げるなど計画に盛り込んでほしいとの意見より、項目を追加した。 ※基幹相談支援センターが相談支援事業者等向けに実施する研修会を位置づけ目標値を設定
8	26	文言	(1)居宅介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 実績及び見込から今後も利用者の増加が予想されるため、安定したサービス提供体制の維持について、サービス提供事業者等と連携を図ります。	(1)居宅介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 実績及び見込から今後も利用者の増加が予想される ことや、介護ニーズの多様化や介護人材の確保といった課題に取り組む観点からも、安定したサービス提供体制の維持について、サービス提供事業者等と連携を図ります。	第1回自立支援協議会幹事会において、人材確保についても考慮して欲しい、という意見を踏まえ、文言を追加した。

第7期宮崎市障がい福祉計画(第3期宮崎市障がい児福祉計画)第1回協議会後の主な修正箇所一覧

No.	素案ページ	修正種別	修正前	修正後	修正理由
9	27	文言	(2)重度訪問介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 福祉施設入所者等の地域生活への移行などにより、利用者の増加が予想されるため、安定したサービス提供体制の維持について、サービス提供事業者等と連携を図ります。	(2)重度訪問介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 福祉施設入所者等の地域生活への移行などにより、利用者の増加が予想されることや、介護ニーズの多様化や介護人材の確保といった課題に取り組む観点からも、安定したサービス提供体制の維持について、サービス提供事業者等と連携を図ります。	第1回自立支援協議会幹事会において、人材確保についても考慮して欲しい、という意見を踏まえ、文言を追加した。
10	30	文言	(5)重度障害者包括支援 【サービスの概要】 …高い人に居宅介護等複数の… 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …既存の訪問系サービス事業所との…	(5)重度障害者包括支援 【サービスの概要】 …高い人に訪問系、日中活動系、居住系等複数の… 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …既存のサービス事業所との…(「訪問系」削除)	サービスの性質上、訪問系サービスだけでなく、日中活動系サービスや居住系サービスとの連携も必要であるため、文言を追加した。
11	34	文言	(4)就労移行支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 ハローワーク等関係機関と連携し、障がい者の就労を促進するとともに、障がい者の地域での自立した生活を支援するため、安定したサービス提供体制の維持について、サービス提供事業者等と連携を図ります。	(4)就労移行支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 障がい者の就労を促進する観点から、宮崎市自立支援協議会、ハローワーク等関係機関と連携し、安定したサービス提供体制の維持、就労定着を含めた地域での自立した生活の支援を図ります。	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。
12	35	文言	(5)就労継続支援(A型) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …支援するため、安定したサービスの…	(5)就労継続支援(A型) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …支援するため、賃金向上に向けた支援、安定したサービスの…	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。
13	36	文言	(6)就労継続支援(B型) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …支援するため、安定したサービスの…	(6)就労継続支援(B型) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …支援するため、工賃向上に向けた支援、安定したサービスの…	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。
14	37	文言 数値	(7)就労選択支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 ○また、令和6年度からの… ○…サービス提供体制の維持について… 実利用者数/年 R6:39 R7:42 R8:45	(7)就労選択支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 ○また、令和7年10月からの… ○…サービス提供体制の確保に向けて… 実利用者数/年 R6:二 R7:24 R8:52	制度開始予定時期に合わせた修正を行った。 新たなサービスであるため、表現を修正した。 国から新たな推計方法が示されたため、数値の修正を行った。
15	39	文言	(9)療養介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …維持について、医療機関やサービス提供事業者等と連携を図ります。	(9)療養介護 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …維持及び重度障がい者の受け入れの確保について、サービス提供者(医療機関)等と連携を図ります。	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。 重度障がい者に対する受け入れについてについても焦点を当てた表現としたほか、サービス提供者は医療機関に限られるため、表現を修正した。

第7期宮崎市障がい福祉計画(第3期宮崎市障がい児福祉計画)第1回協議会後の主な修正箇所一覧

No.	素案ページ	修正種別	修正前	修正後	修正理由
16	43	文言	(2)共同生活援助(グループホーム) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …連携を図ります。	(2)共同生活援助(グループホーム) 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …連携を図ります。 また、地域社会における共生を進める観点から、障がいに対する理解の普及、啓発を図ります。	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。
17	46	文言	4 相談支援 (1)計画相談支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …更なる充実を図ります。	4 相談支援 (1)計画相談支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …更なる充実を図ります。 また、宮崎市自立支援協議会等と連携しながら相談支援専門員のスキルアップ、人材確保・育成を図ります。	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。
18	51	文言	(4)保育所等訪問支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …観点から、保護者や保育所等へサービスの利用方法等の周知を図るとともに、サービス利用をさらに促進するため、サービス提供事業所等と…	(4)保育所等訪問支援 【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】 …観点から、 安定したサービス提供体制の維持について 、サービス提供事業所等と…	第1回自立支援協議会において、【実施に関する考え方及び見込み量確保のための方策】の表現が、どのサービスも似通っている、という意見を踏まえ、当該サービスの特色等の要素を加味した。 実績値等については、十分な供給がなされており、前回計画に比べて周知や利用促進の必然性が薄れたため、表現を修正した。
19	54	文言	6 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 (表) 精神障がい者の地域移行支援 精神障がい者の地域定着支援 精神障がい者の共同生活援助 精神障がい者の自立生活援助 精神障がい者の自立訓練(生活訓練)	6 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 (表) 精神障がい者の地域移行支援 ※当該年度における実利用者数を計上 精神障がい者の地域定着支援 ※当該年度における実利用者数を計上 精神障がい者の共同生活援助 ※当該年度における実利用者数を計上 精神障がい者の自立生活援助 ※当該年度における実利用者数を計上 精神障がい者の自立訓練(生活訓練) ※当該年度における実利用者数を計上	当該項目においては、月平均の実利用者数ではなく、年度単位の実利用者数を計上しているため、注釈を追加した。
20	55	項目	「7 相談支援体制の充実・強化のための取組」 項目なし	「7 相談支援体制の充実・強化のための取組」 「相談支援事業者の人材育成の支援件数」の数値目標を追加。	第1回自立支援協議会幹事会において、福祉を担う人材確保・育成については喫緊の課題であるため、市独自に項目を掲げるなど計画に盛り込んでほしいとの意見より、項目を追加した。 ※基幹相談支援センターが相談支援事業者等向けに実施する研修会を位置づけ目標値を設定。
21	58	項目	(2)自発的活動支援事業 項目なし	(2)自発的活動支援事業 「障がい者ピア活動支援事業」を追加。	障がい福祉団体からのアンケート結果より、ピア活動は必要であるとの意見より、項目を追加した。
22	61	項目	(4)成年後見制度利用支援事業 項目なし	(4)成年後見制度利用支援事業 「市長申立て件数」を追加。	事業の中で、市長申立て利用についても支援しているため、項目を追加した。

第7期宮崎市障がい福祉計画(第3期宮崎市障がい児福祉計画)第1回協議会後の主な修正箇所一覧

No.	素案 ページ	修正種別	修正前	修正後	修正理由
23	64	文言	(7)日常生活用具給付等事業 障がい者の事務手続きの煩雑さを軽減し、事業の利用促進を図るため、給付事業として実施します。	(7)日常生活用具給付等事業 オンラインによる申請受付方法を導入するなど 障がい者の事務手続きの煩雑さを軽減し、事業の利用促進を図るため、給付事業として実施します。	障がい福祉団体からのアンケート結果より、「書かない窓口」がある と良いという意見より、日常生活用具について、オンラインによる申 請を受け付けているため、その周知を含め追記した。
24	65	数値	(9)移動支援事業 延べ利用者数の見込値 R6:450人 R7:450人 R8:450人 延べ利用時間数の見込値 R6:400時間 R7:400時間 R8:400時間	(9)移動支援事業 延べ利用者数の見込値 R6: 500人 R7: 550人 R8: 600人 延べ利用時間数の見込値 R6: 450時間 R7: 500時間 R8: 550時間	第1回自立支援協議会幹事会において、移動支援事業は、障がい者の 社会参加において非常に重要であるとの意見から、見込値を上方修 正した。
25	69	数値	(2)訪問入浴サービス事業 実利用者数/年 R6:39 R7:42 R8:45 延べ利用日数 R6:2,660 R7:2,864 R8:3,069	(2)訪問入浴サービス事業 実利用者数/年 R6: 49 R7: 55 R8: 61 延べ利用日数 R6: 3,886 R7: 4,340 R8: 4,813	第1回自立支援協議会幹事会における意見を踏まえて、見込値を上 方修正した。
26	72	数値 文言	(1)成年後見利用促進事業 相談件数/年 R5:150 研修等参加者数/年 R5:500	(1)成年後見利用促進事業 相談件数/年 R5: 160 研修等参加者数/年 R5: 450	直近の実績データを踏まえ、実績見込み値を修正した。 その他の事業の説明と合わせ、文の量をスリム化した。
27	76	項目	3 その他の事業 項目なし	3 その他の事業 (7)高次脳機能障がい者に対する支援 の項目を追加。	第1回施策推進協議会における意見及びアンケートの意見を踏ま え、新たに項目を設けた。